

自立活動グループ

山目校舎小学部 佐藤光一、渡辺光江、阿部真弓、
米倉ちづる、佐藤未央、佐藤早苗

あすなる分教室 岩崎弘子、石塚道子、大森一夫、田中陽香

1 研究テーマ

「重度重複障がいの児童生徒の自立活動の指導 ～一人一人の気づきのある活動の工夫～」

2 研究内容

<山目小学部グループ>

「教師と一对一の活動と集団活動」

①体操・マッサージ

緊張を緩め、心身ともにリラックスして過ごすことができたり、人や物にかかわりやすい姿勢や身体の動かし方等について

②摂食指導

基本的な口腔機能の発達や指導方法に関する研修、児童個々に応じた食事環境や指導方法の検討について

③わくわくタイムを中心とした集団活動

児童個々の保有する感覚や身体の機能を活用した活動の充実や、友達の存在を意識しながら楽しむことのできる内容の検討と実践について

<あすなる分教室グループ>

「一人一人の力を引き出したり伸ばしたりできる集団活動の支援」

あすなるの児童生徒が毎日帯状の活動として取り組んでいる「始まりの会」において、一人一人の力を引き出したり伸ばしたりできるような手立ての工夫について

3 研究計画

時期	山目小学部	あすなる分教室
H28.5	縦割りグループ研究：課題別グループテーマ、内容の計画	
H28.6	(1) 体操、マッサージ方法の研修会① (2) 体操、マッサージ方法の研修会② (わかば職員全員対象)	課題の共通認識 (アンケートの実施)
H28.7	(1) 体操、マッサージ方法の研修会③ (2) 体操、マッサージ方法の研修会④ (わかば職員全員対象)	改善点の整理 (アンケート集約)
	縦割りグループ研究：小グループテーマや内容の確認、研究経過報告	
H28.8	研修報告会① (阿部真・自立活動実践セミナー)	個別の目標の共通理解
H28.9	研修報告会② (米倉・摂食嚥下リハビリ)	始まりの会 内容検討
H28.10	レク活動内容検討、実態表作成	教材研究
H28.11	縦割りグループ研究：中間報告会に向けて	

H28.12	全体研究会（中間報告会）	
H29.1	(1) 体操、マッサージ方法の研修会⑤ （わかば職員、介助員対象） (2) 摂食指導研修会 講師：星副校長 （山目小学部職員対象） (3) 小グループのまとめ	(1) 実践① (2) 小グループのまとめ
H29.2	縦割りグループ研究：今年度のまとめ、次年度に向けて	

4 成果と課題

(1) 成果

重度重複障がいの児童生徒を対象としたテーマにしたことで、研究内容や課題のポイントをしぼって取り組むことができた。アンケートや研修には、グループの職員だけでなく、対象児童生徒の授業にかかわる職員全員の協力や参加を得た。日々の授業の中で課題と感じながらも、職員がそれぞれの対応をしてしまっていた部分について、研究を通してグループや学部職員での情報共有や共通理解へとつなげることができた。また、回数は少なかったが、教育課程や時間割、授業内容などを情報交換することができた。山目小学部とあすなる分教室合同で行っている集会などに活かしていきたい。

(2) 課題

実態や課題の把握や職員研修で1年目が終わってしまった。来年度は、実践を中心に組み組んでいきたいと考える。特に、山目小学部グループは研究内容をもう少ししぼって取り組み、実践を深めていくことも検討したい。児童生徒一人一人の特性や身体の状態などが異なるので、各小グループの課題を共通のものとして捉えて実践を進めることが難しい部分もあるが、2年目はお互いの授業実践を見合ったり、紹介し合う機会を設け、情報交換や意見交流を行っていきたい。